

子どもと未来と
平和について
考えてみよう！



せこへい)

世界の子どもと平和のための美術展

美伊ボテ食宮

入場
無料

日
時

2022.7.26 tue ~ 31 sun

9:00 ~ 17:00

※29日は9時~19時まで

会
場

広島県立美術館 県民ギャラリー展示室5

広島市中区上幟町2-22

主催 / 世界の子供の平和像(せこへい)をつくる会ヒロシマ

共催 / 広島高校生平和ゼミナール、ヒロシマ・セミパラチンスク・プロジェクト、安芸コスモスゾントクラブ

後援 / 広島市、広島市教育委員会、(財)広島平和文化センター、広島大学、広島ユネスコ協会、広島県ユニセフ協会、生協ひろしま(社)千羽鶴未来プロジェクト、NPO法人カンボジアひろしまハウス、音楽センターひろしま、日本ユーラシア協会広島支部(社)ボーダレスアールスペースHAP、NPO法人ANT-Hiroshima、NPO法人ワールド・フレンドシップ・センターセイブ・ザ・イラクチルドレン広島、広島宗教者平和協議会憲法集会実行委員会、広島県歴史教育者協議会広島文化団体連絡会議、広島映画サークル協議会、中国新聞社NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、テレビ新広島広島ホームテレビ、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz

問合せ / せこへい事務局 090-9738-8264(望月)

ご来場の際にはマスクの着用、咳エチケット等にご配慮いただきますようお願い申し上げます。
感染拡大の状況によっては、開催延期または中止となる可能性もあります。

ごあいさつ

ウクライナに平和を！ 世界の子どもたちに平和を！

コロナ禍の不安な状況が続きますが、今年も「せこへい美術館」を開館します。会場は県立美術館の地下です。お間違いなく、ご来館ください。

ロシアのウクライナ侵攻により、多くの子どもたちが傷つき、殺され、避難と飢餓を強いられています。そのほかにも、世界には、窮状にある子どもたちが沢山います。

「世界の子どもの平和像（略称せこへい）」は核も戦争もない21世紀の実現を願って、2021年8月6日、旧広島市民球場前緑地帯に建立・除幕しました。碑文には「核兵器のない世界のために / この像は広島の子どもたちの / 愛と平和のメッセージです」とあります。

今回が21回目になる「せこへい美術館」の目的は、「子ども」と「平和」にふさわしい作品を集めて、広く、世界に、核と戦争のない21世紀の実現をアピールすることです。

「せこへい美術館」に来て、ウクライナと世界の子どもたちの窮状に心を寄せてください。

そして、元気をだそう。明るく。楽しく。世界の子どもたちと私たちのために。

せこへいヒロシマ代表 澤野 重男

せこへい美術館アートディレクター 福島 俊を



「核兵器のない世界のために
この像はヒロシマの子どもたちの
愛と平和のメッセージです」

2001年8月6日、核も戦争もない21世紀
の実現を願い、旧市民球場前に建立さ
れた「せこへい」の像。

展示内容

BODY MAP(ボディ・マップ)

BODY MAP(ボディ・マップ)とは、畳一帖大の紙に自分の体の輪郭を型取って、生まれ故郷、将来のビジョン、身体で感じる苦しみや希望、支えなどをマッピングして、一枚の絵にします。南アフリカでエイズとともに生きる女性たちの間で2002年に始まり、現在では世界各地で障がい者、女性、移民、セクシャルマイノリティなどの間で実践されています。日本ではせこへいで初めて行われました。今回は、これまでにワークショップ等で制作された作品を展示しています。



※ファシリテーター：大池 真知子(広島大学)、ファンデルドゥース・ルリ(広島大学)

- 広島高校生平和ゼミナール 作品展
- ヒロシマ・セミパラチンスク・プロジェクト 写真展
- 沖縄・イラク・カザフスタン・カンボジア・パレスチナ・フランスの子どもたちの作品展

- キッズゲルニカ作品
- 協力作家の作品展
- ボーダレスアールスペースHAP 作品展

協賛作家

石井 清一郎 / ウエダ サユリ / 白井 千佳子 / 大江 泰喜 / 岡本 尚子 / 小川 妙子 / 落田 克二
加藤 宇章 / 木村 遊夢 / 草津 優子 / 久保田 貴美子 / 佐伯 勲 / 坂口 赤道 / 頭司 好文 / 千田 禅
千馬 弘子 / 竹田 道哉 / 中原 晶大 / 中山 賢美 / 橋本 洋子 / 平松 敦子 / 福島 俊を / 藤村 満恵
溝尻 奏子 / 向井 みゆき / 百々 典子 / 山本 しのぶ / 結城 えみ子 / 湯川 厚子 / 好永 良子
Nick Kane